



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月3日

上場会社名 株式会社日本触媒 上場取引所 東・大
 コード番号 4114 URL <http://www.shokubai.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 全徳
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 和田 輝久 TEL (06) 6223-9111
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満は四捨五入して表示)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	79,320	△4.9	7,137	△25.5	8,601	△17.6	4,948	△28.1
24年3月期第1四半期	83,387	18.1	9,582	27.5	10,434	37.6	6,881	92.1

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 7,337百万円 (△9.7%) 24年3月期第1四半期 8,128百万円 (210.3%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25年3月期第1四半期	24.	37	—	—
24年3月期第1四半期	33.	89	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
25年3月期第1四半期	372,731		214,129		56.1	1,030.	76	
24年3月期	356,407		209,070		57.3	1,006.	48	

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 209,243百万円 24年3月期 204,315百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
24年3月期	—	11.00	—	11.00	22.00	00
25年3月期	—	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	11.00	—	11.00	22.00	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	160,000	△2.4	10,000	△44.7	12,000	△35.3	8,000	△34.8	39.	41
通期	330,000	2.9	25,000	△19.6	28,000	△15.4	19,500	△8.3	96.	06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社 (一)、除外 一社 (一)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	25年3月期1Q	204,000,000株	24年3月期	204,000,000株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	1,001,986株	24年3月期	1,001,175株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	25年3月期1Q	202,998,421株	24年3月期1Q	203,006,620株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円高の定着や世界経済の減速など厳しい状況のなかで推移しました。

化学工業界におきましては、原料価格高や新興国需要の停滞など、先行きが不透明な状況が続きました。

①全体の状況

(単位：百万円)

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減		前連結会計年度
			(金額)	(伸び率)	
売上高	83,387	79,320	△4,067	△4.9%	320,704
営業利益	9,582	7,137	△2,445	△25.5%	31,100
経常利益	10,434	8,601	△1,833	△17.6%	33,114
四半期(当期)純利益	6,881	4,948	△1,933	△28.1%	21,257
1株当たり四半期(当期)純利益	33.89円	24.37円	△9.52円	△28.1%	104.71円
ROA(総資産経常利益率)	12.4%	9.4%	—	△3.0ポイント	9.7%
ROE(自己資本当期純利益率)	14.2%	9.6%	—	△4.6ポイント	10.8%
為替(\$、EUR)	\$=¥81.71 EUR=¥117.38	\$=¥80.18 EUR=¥102.84		¥△1.53 ¥△14.54	\$=¥79.07 EUR=¥109.01
ナフサ価格	59,000円/kl	60,600円/kl		1,600円/kl	54,900円/kl

(注) 四半期のROA及びROEは、年換算しております。

このような状況のもと、当社グループの売上高は、国内では前年同四半期での東日本大震災の影響による需給ひっ迫が当四半期では緩和された影響、さらには欧州危機に端を発する世界経済の減速に伴う需給緩和により販売数量が減少し、前年同四半期に比べて40億6千7百万円減収(△4.9%)の793億2千万円となりました。

利益面につきましては、過去の税制改正の影響により減価償却費が減少したものの、生産・販売数量の減少や一部製品のスプレッド縮小(原料価格の下がり幅以上に製品市況が下落)などの影響が大きく、営業利益は前年同四半期に比べて24億4千5百万円減益(△25.5%)の71億3千7百万円となりました。

経常利益は、持分法投資損益の減少や受取配当金の減少などはあったものの、技術料収入の増加などにより営業外損益は6億1千1百万円の増益となり、前年同四半期に比べて18億3千3百万円減益(△17.6%)の86億1百万円となりました。また、四半期純利益は、前年同四半期に比べて19億3千3百万円減益(△28.1%)の49億4千8百万円となりました。

②セグメント別の概況

[基礎化学品事業]

アクリル酸およびアクリル酸エステルは、販売数量はほぼ横ばいであったものの、世界的な需給緩和に伴う市況下落により輸出価格が大きく落ち込んだため、大幅な減収となりました。

酸化エチレンは、原料価格の上昇に伴い販売価格を修正したものの、販売数量が減少したことにより、減収となりました。

エチレングリコールは、市況の下落による採算の悪化に伴い、販売数量を減らしたことにより、減収となりました。

高級アルコールおよびエタノールアミンは、原料価格高などに伴い販売価格を修正したものの、輸出を中心に販売数量が減少したことにより、減収となりました。

以上の結果、基礎化学品事業の売上高は、前年同四半期に比べて7.6%減少の335億6千9百万円となりました。

営業利益は、一部の製品市況の大幅下落によるスプレッド縮小などにより収益性が大幅に悪化し、さらには販売数量も減少した結果、前年同四半期に比べて42.9%減少の30億1千4百万円となりました。

[機能性化学品事業]

高吸水性樹脂および特殊エステルは、需要が堅調に推移するなかで販売数量はほぼ横ばいでしたが、

販売価格が低下したため、減収となりました。

コンクリート混和剤用ポリマーおよび電子情報材料は、販売数量が減少したため、減収となりました。

樹脂改質剤および塗料用樹脂は、販売数量を伸ばしたことに加えて、販売価格も修正したことにより、増収となりました。

粘着加工品および無水マレイン酸は、販売数量を伸ばしたことにより、増収となりました。

洗剤原料および よう素化合物は、販売数量が減少したものの、価格修正などにより増収となりました。

以上の結果、機能性化学品事業の売上高は、前年同四半期に比べて1.9%減少の411億1千5百万円となりました。

営業利益は、加工費の低減などに努めたものの、円高の影響や販売価格の低下、および販売数量も減少した結果、前年同四半期に比べて15.8%減少の38億7千6百万円となりました。

[環境・触媒事業]

自動車触媒は、販売数量は増加したものの、貴金属価格の下落に伴う販売価格の低下により、減収となりました。

燃料電池材料、プロセス触媒、脱硝触媒およびダイオキシン類分解触媒は、販売数量が減少したため、減収となりました。

以上の結果、環境・触媒事業の売上高は、前年同四半期に比べて10.4%減少の46億3千6百万円となりました。

営業利益は、販売数量は減少したものの、在庫評価損の減少などにより、前年同四半期に比べて118.5%増加の2億2千1百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて163億2千5百万円増加の3,727億3千1百万円となりました。流動資産は、138億1千5百万円増加しました。現金及び預金、たな卸資産が増加したことなどによるものです。固定資産は、25億9百万円増加しました。時価の下落などにより投資有価証券の減少があったものの、設備投資により有形固定資産が増加したことなどによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて112億6千5百万円増加の1,586億2百万円となりました。未払法人税等の減少があったものの、長期借入金や仕入債務が増加したことなどによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて50億6千万円増加の2,141億2千9百万円となりました。その他有価証券評価差額金は減少したものの、為替換算調整勘定や利益剰余金が増加したことなどによるものです。

自己資本比率は、前連結会計年度末の57.3%から56.1%へと1.2ポイント減少しました。なお、1株当たり純資産額は、前連結会計年度末に比べて24.28円増加の1,030.76円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、営業活動によるキャッシュ・フローの収入及び借入れ等の財務活動によるキャッシュ・フローの収入が設備投資等の投資活動によるキャッシュ・フローの支出を上回ったため、前連結会計年度末に比べて99億2千万円増加の607億3千2百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、前第1四半期連結累計期間の42億6千2百万円の収入に対し、115億7千8百万円の収入となりました。税金等調整前四半期純利益は減少したものの、売上債権の回収が進捗したことや、前連結会計年度末に比べて原料価格が上昇し仕入債務が増加したことなどによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、前第1四半期連結累計期間の47億3千5百万円の支出に対し、83億7千5百万円の支出となりました。有形固定資産の取得による支出が増加したことなどによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、前第1四半期連結累計期間の8億8千1百万円の収入に対し、59億3千5百万円の収入となりました。借入れによる収入が増加したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、当第1四半期の業績が概ね計画通りに推移しており、平成24年5月8日に発表いたしました計画値、売上高3,300億円、営業利益250億円、経常利益280億円、当期純利益195億円を変更しておりません。

なお、平成24年5月8日に発表いたしましたセグメント別の上期、ならびに通期の業績予想は以下の通りであり、これらについても変更しておりません。

・平成25年3月期 報告セグメント別業績予想 (単位：億円)

	基礎化学品		機能性化学品		環境・触媒	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
上期予想	670	35	800	60	130	5
下期予想	680	40	890	105	130	5
通期予想	1,350	75	1,690	165	260	10

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	51,764	62,090
受取手形及び売掛金	78,094	76,651
商品及び製品	24,291	26,932
仕掛品	6,761	7,236
原材料及び貯蔵品	12,960	13,225
その他	9,073	10,619
貸倒引当金	△64	△59
流動資産合計	182,879	196,694
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	48,917	48,934
土地	32,271	32,277
その他(純額)	45,586	49,290
減損損失累計額	△4,048	△4,148
有形固定資産合計	122,726	126,352
無形固定資産		
のれん	468	351
その他	2,247	2,263
無形固定資産合計	2,716	2,615
投資その他の資産		
投資有価証券	33,789	30,933
その他	14,456	16,274
貸倒引当金	△158	△137
投資その他の資産合計	48,087	47,070
固定資産合計	173,528	176,037
資産合計	356,407	372,731
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	53,137	57,907
短期借入金	14,373	14,146
1年内返済予定の長期借入金	9,694	9,340
1年内償還予定の社債	5,000	5,000
未払法人税等	7,144	3,426
賞与引当金	2,991	4,560
その他の引当金	2,656	2,876
その他	10,294	10,570
流動負債合計	105,288	107,825
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	20,224	28,914
退職給付引当金	10,251	10,286
その他	1,573	1,577
固定負債合計	42,048	50,777
負債合計	147,337	158,602

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	25,038	25,038
資本剰余金	22,083	22,083
利益剰余金	168,441	171,156
自己株式	△890	△890
株主資本合計	214,672	217,387
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,366	156
繰延ヘッジ損益	△2	△3
為替換算調整勘定	△11,721	△8,297
その他の包括利益累計額合計	△10,357	△8,143
少数株主持分	4,755	4,886
純資産合計	209,070	214,129
負債純資産合計	356,407	372,731

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	83,387	79,320
売上原価	64,389	62,387
売上総利益	18,999	16,933
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	3,317	3,170
人件費	2,030	2,117
研究開発費	2,698	2,829
その他	1,372	1,680
販売費及び一般管理費合計	9,417	9,796
営業利益	9,582	7,137
営業外収益		
受取利息	24	18
受取配当金	418	352
持分法による投資利益	784	415
受取技術料	35	898
不動産賃貸料	306	296
その他	147	140
営業外収益合計	1,715	2,119
営業外費用		
支払利息	194	178
為替差損	250	272
その他	420	205
営業外費用合計	863	656
経常利益	10,434	8,601
特別損失		
投資有価証券評価損	—	272
関係会社株式評価損	—	264
特別損失合計	—	536
税金等調整前四半期純利益	10,434	8,065
法人税、住民税及び事業税	4,108	3,513
法人税等調整額	△697	△456
法人税等合計	3,412	3,057
少数株主損益調整前四半期純利益	7,022	5,008
少数株主利益	141	60
四半期純利益	6,881	4,948

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	7,022	5,008
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△733	△1,213
繰延ヘッジ損益	△1	△1
為替換算調整勘定	1,376	2,844
持分法適用会社に対する持分相当額	464	700
その他の包括利益合計	1,106	2,329
四半期包括利益	8,128	7,337
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,949	7,162
少数株主に係る四半期包括利益	180	175

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	10,434	8,065
減価償却費	4,108	3,604
投資有価証券評価損益(△は益)	—	272
関係会社株式評価損	—	264
受取利息及び受取配当金	△443	△370
支払利息	194	178
持分法による投資損益(△は益)	△784	△415
売上債権の増減額(△は増加)	△2,030	2,156
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,872	△2,702
仕入債務の増減額(△は減少)	△614	4,103
その他	2,425	1,578
小計	9,418	16,732
利息及び配当金の受取額	1,434	2,047
利息の支払額	△110	△80
保険金の受取額	130	—
法人税等の支払額	△6,611	△7,121
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,262	11,578
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,822	△6,761
貸付けによる支出	—	△1,233
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	182	—
その他	△96	△381
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,735	△8,375
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	4,808	25
長期借入れによる収入	100	9,110
長期借入金の返済による支出	△1,548	△911
配当金の支払額	△2,436	△2,233
少数株主への配当金の支払額	△26	△44
自己株式の取得による支出	△1	△1
その他	△15	△12
財務活動によるキャッシュ・フロー	881	5,935
現金及び現金同等物に係る換算差額	484	782
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	892	9,920
現金及び現金同等物の期首残高	39,174	50,812
現金及び現金同等物の四半期末残高	40,067	60,732

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	基礎化学品	機能性化学品	環境・触媒	計		
売上高						
外部顧客への売上高	36,314	41,899	5,174	83,387	—	83,387
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10,012	393	904	11,309	△11,309	—
計	46,325	42,293	6,078	94,696	△11,309	83,387
セグメント利益	5,278	4,606	101	9,985	△403	9,582

(注) 1 セグメント利益の調整額△403百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	基礎化学品	機能性化学品	環境・触媒	計		
売上高						
外部顧客への売上高	33,569	41,115	4,636	79,320	—	79,320
セグメント間の内部 売上高又は振替高	10,271	427	225	10,923	△10,923	—
計	43,841	41,542	4,860	90,243	△10,923	79,320
セグメント利益	3,014	3,876	221	7,111	26	7,137

(注) 1 セグメント利益の調整額26百万円は、セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(参考情報)

【海外売上高】

前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

	アジア	欧州	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	16,093	10,143	6,729	5,256	38,221
II 連結売上高(百万円)					83,387
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	19.2	12.2	8.1	6.3	45.8

当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

	アジア	欧州	北米	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	15,195	9,521	5,977	4,899	35,591
II 連結売上高(百万円)					79,320
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	19.2	12.0	7.5	6.2	44.9

- (注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。
 2 各区分に属する主な国又は地域
 (1) アジア ……………東アジア及び東南アジア諸国
 (2) 欧州 ……………ヨーロッパ諸国
 (3) 北米 ……………北アメリカ諸国
 (4) その他の地域 ……………アジア、欧州、北米及び本邦を除く国又は地域
 3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高の合計金額であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

株主資本の金額は、前連結会計年度末日と比較して著しい変動がありません。